

## はじめに

- ・ Serato Flipは「ホットキュー」操作および「CENSOR」操作のシーケンスを Serato DJで記録および呼び出しができる、Serato DJの新しい機能です。特定の区間を繰り返したりスキップするなど、通常再生と異なる楽曲展開で演奏することが可能です。
- ・ Serato FlipをSerato DJ上で使うためには、my serato画面で「アクティベート」をする必要があります。「アクティベート」をするには、インターネット接続環境が必要になります。  
(インターネットサービスを提供しているプロバイダーとの契約・料金が別途必要です)
- ・ DDJ-SZ2、DDJ-SX2をご購入のお客様は、Serato Flipを無償で利用することができます。  
(付属のSerato DJ EXPANSION PACK VOUCHERにSerato Flipのバウチャーコードが記載されています)
- ・ DDJ-SZ2、DDJ-SX2付属のSerato DJ EXPANSION PACK VOUCHERは再発行できませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- ・ DDJ-SZ、DDJ-SX、DDJ-SR、DDJ-SP1をご購入のお客様は、別途Serato社からSerato Flip Expansion Packをご購入いただくことで、Serato Flipを利用することができます。
- ・ DDJ-SZ2、DDJ-SX2、DDJ-SZ、DDJ-SX、DDJ-SR、DDJ-SP1、Serato DJ、およびSerato Flipの仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ Serato Flipのサポート情報については、下記Serato社のウェブサイトをご覧ください。  
<https://support.serato.com/hc/en-us>

## Serato Flipをアクティベートする

### 準備する (DDJ-SZ2、DDJ-SX2ご購入のお客様のみ)

DDJ-SZ2、DDJ-SX2付属のSerato DJ EXPANSION PACK VOUCHERを用意します。  
Serato Flipをアクティベートするために必要なバウチャーコードが記載されています。



### Serato DJを起動してmy serato画面を表示する

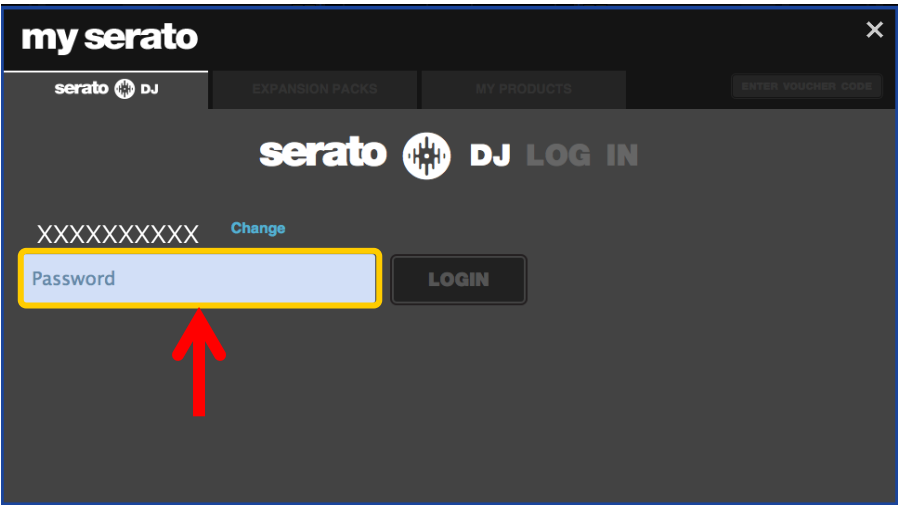
- 1) コントローラーとコンピューターをUSBケーブルで接続してから、コントローラーの電源をオンします。
  - ・ 電源をオンにする方法は、各コントローラーの取扱説明書をご覧ください。
  - ・ DDJ-SP1をお持ちのお客様は、組み合わせている機器 (DJM-900SRTなど) の電源もオンします。
- 2) Serato DJを起動します。
- 3) 画面右下の[MY SERATO]ボタンをクリックします。

### Serato.comに登録したアカウント情報を入力する

- 1) E-mailアドレスを入力する画面が現れたら、「Serato.com」へ登録したE-mailアドレスを入力してから、[CONTINUE]ボタンをクリックします。



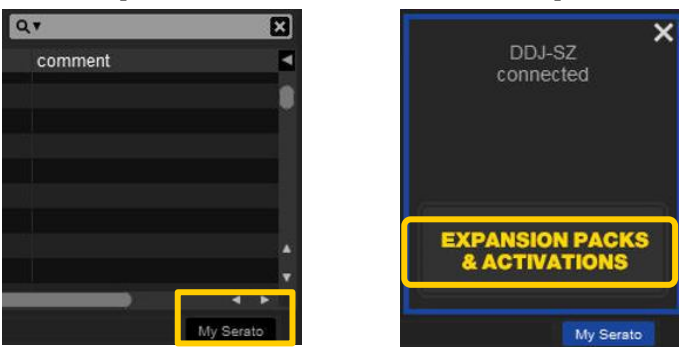
- 2) パスワードを入力する画面が現れたら、「Serato.com」へ登録したパスワードを入力してから、[LOGIN]ボタンをクリックします。



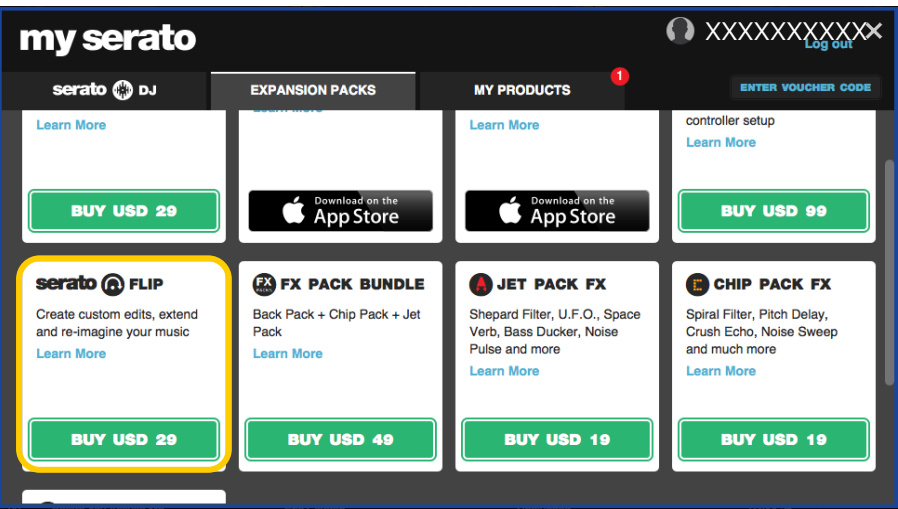
### Serato Flip バウチャーコードを入手する

- ・ DDJ-SZ2、DDJ-SX2をお持ちのお客様は、この手順は必要ありません。「Serato Flipバウチャーコードを入力する」へ進んでください。

- 1) 画面右下の[MY SERATO]ボタンをクリックします。
- 2) 画面右下の[EXPANSION PACKS & ACTIVATIONS]ボタンをクリックします。



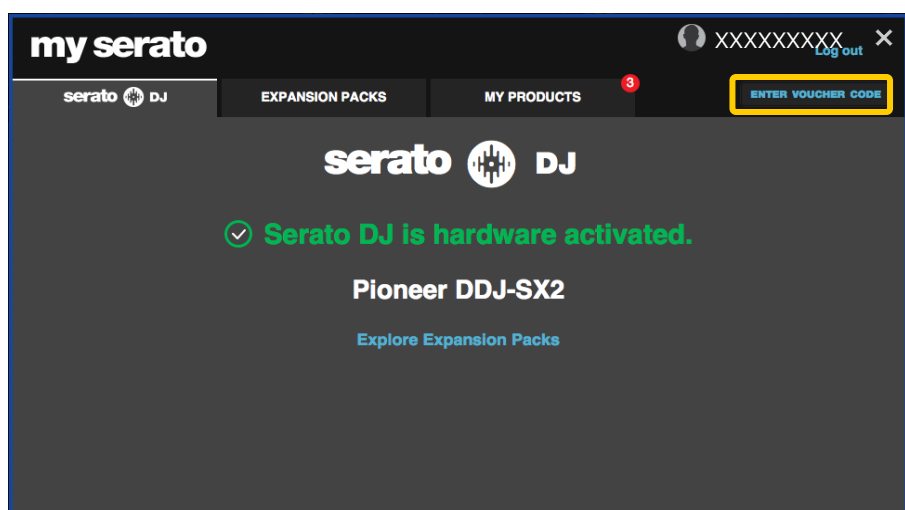
- 3) 「Serato Flip」を選び、[BUY USD XX]ボタンをクリックします。



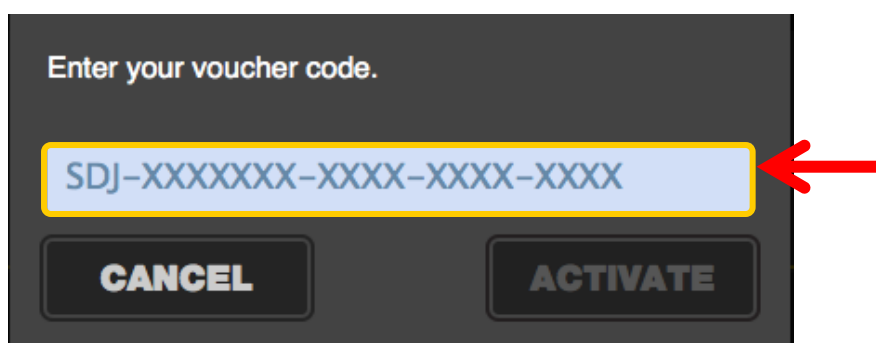
- 4) 画面の指示に従って、必要事項を入力します。

## Serato Flip バウチャーコードを入力する

- 1) my serato画面右上の[ENTER VOUCHER CODE]ボタンをクリックします。

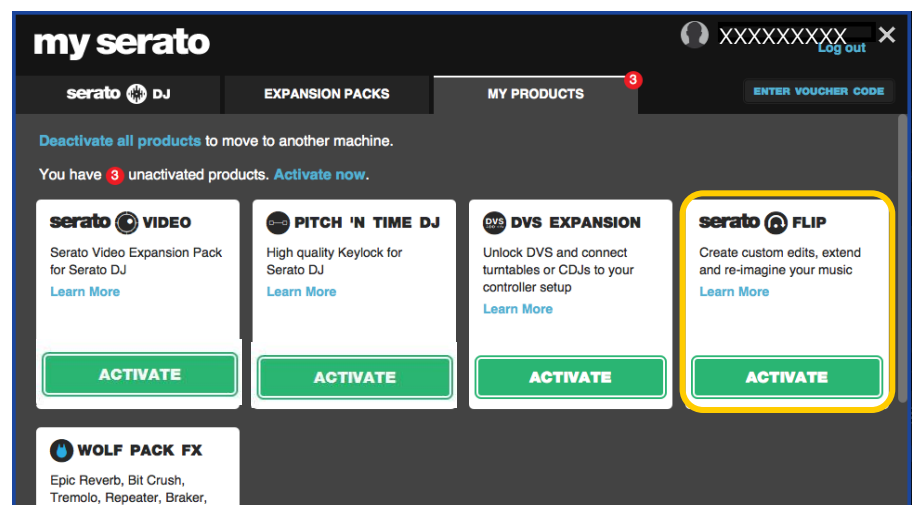


- 2) DDJ-SZ2、DDJ-SX2をお持ちのお客様は、付属の「Serato DJ EXPANSION PACK VOUCHER」のバウチャーコードを、DDJ-SZ、DDJ-SX、DDJ-SR、DDJ-SP1をお持ちのお客様は、「Serato Flip バウチャーコードを入手する」の手順で入手したバウチャーコードを入力します。

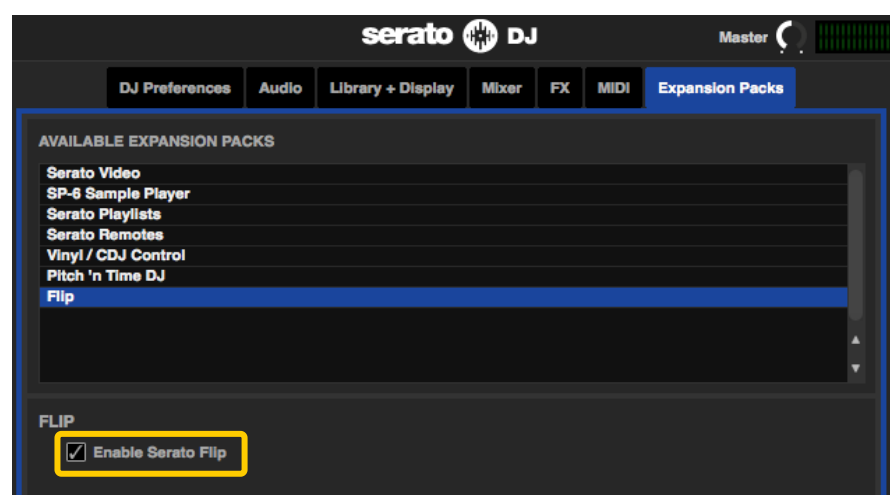


- 3) バウチャーコードを入力した後に、[ACTIVATE]ボタンをクリックします。

- ・ [Flip]が表示されない場合は、my serato画面に入ってから、[MY PRODUCTS]タブをクリックして[Serato Flip]がアクティベートされているか確認してください。もし、以下の画面が表示されていたら、[ACTIVATE]ボタンをクリックしてください。

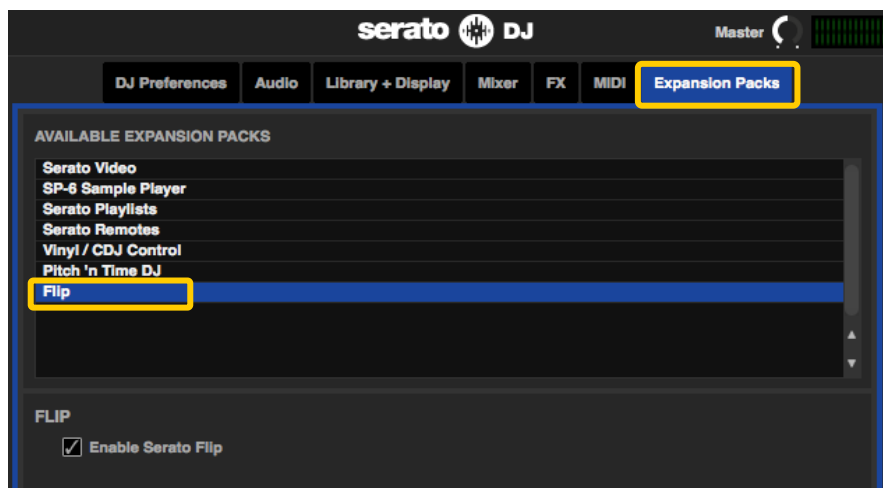


- 3) [Enable Serato Flip]チェックボックスにチェックが入っていることを確認します。
  - ・ チェックが入っていない場合は、チェックを入れてください。



## SETUP画面でSerato Flipを確認する

- 1) Serato DJのメイン画面右上の[SETUP]ボタンをクリックして、SETUP画面を表示させます。
- 2) [Expansion Packs]タブをクリックしてから、[Flip]を選択します。



## Serato DJを再起動する

- 1) Serato DJを終了します。
  - ・ キーボードの[esc]キーを押すと、終了の確認のための画面がコンピュータ上に表示されます。[Yes]をクリックして終了します。



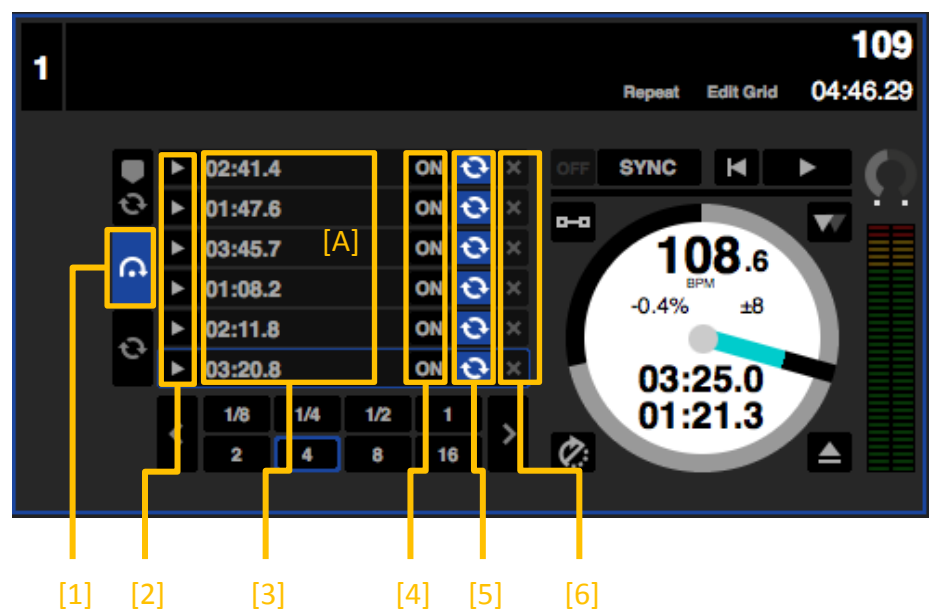
- 2) コントローラーの電源をオフします。1分ほど待ってからコントローラーの電源を再度オンします。
  - ・ DDJ-SP1をお持ちのお客様は、USBケーブルをコンピュータから外します。1分ほど待ってからUSBケーブルをコンピュータに再度接続します。

- 3) Serato DJを起動します。

※ Serato Flipをアクティベート後は、必ずSerato DJを再起動させてください。再起動させずに使い続けると、コントローラーの一部のボタンについては押してもSerato DJが反応しない場合があります。

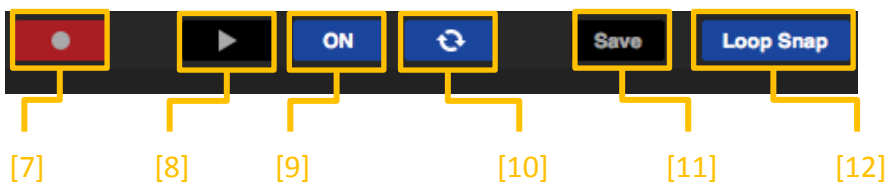
# Serato Flipの画面表示

## Serato DJ バーチャルデッキ画面表示



- [1] Flip タブ  
[A]のエリアにFlipスロットを表示させるときに使用します。
- [2] Flip プレイ/トリガー  
呼び出したいFlipをオンにして、Flipの先頭から再生を始めるときに使用します。  
Flip再生中にこのボタンをクリックすると、そのFlipの先頭に戻ります。
- [3] Flip スタートタイム  
Flipの先頭時間を表示しています。  
Flipがオンの時、トラックがこのポイントへ到達するとFlipの再生が開始されます。  
また、ダブルクリックすることでFlipに名前をつけることができます。
- [4] Flip スロット オン/オフ  
そのスロットのFlipをオン/オフします。  
Flipがオンされても、トラックがそのFlipの先頭時間に到達するまでは  
Flipの再生は開始されません。
- [5] Flip スロットループ  
このボタンがハイライトで表示されているとき、Flipがループ再生します。
- [6] Flip スロットデリート  
そのスロットのFlipを消去します。

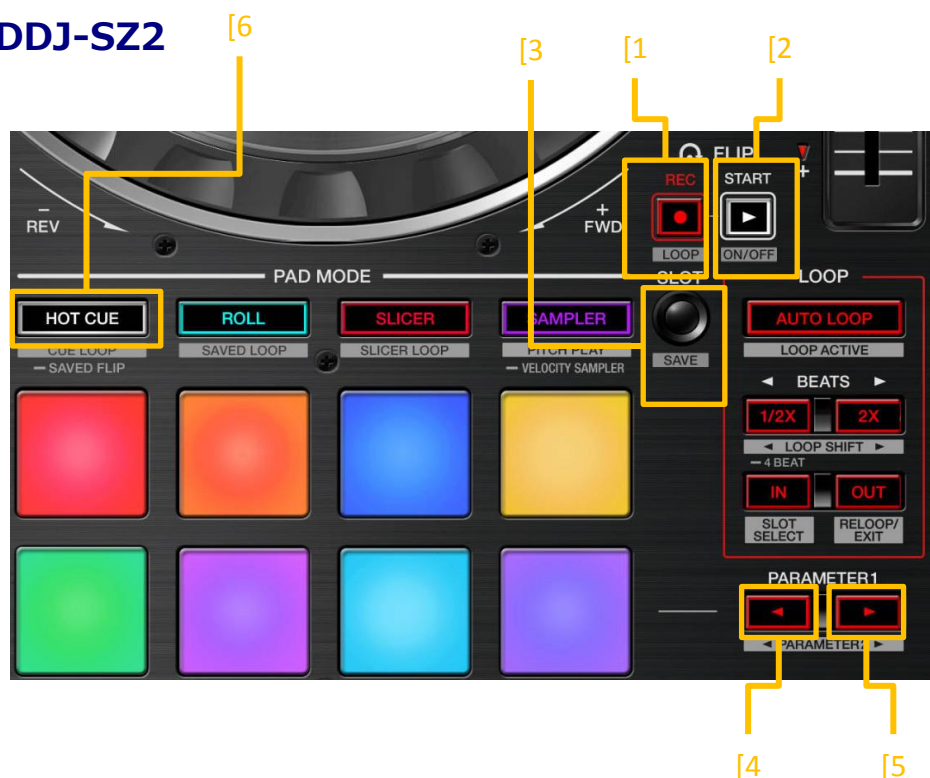
## Serato DJ Flipパネル画面表示



- [7] Flip レコード  
Flipを記録できる状態にします。  
Flip レコードがオンになっても、直ぐにFlipの記録は開始されません。  
Flip レコードがオンになった後、ホットキューまたはCENSORによる  
演奏が始まると、Flipの記録が開始されます。  
Flipの記録を完了するには、Flip レコードをオフにします。
- [8] Flip プレイ  
Flipをオンにして、そのFlipの先頭から再生が開始されます。  
Flip再生中は、Flipの先頭に戻ります。
- [9] Flip オン/オフ  
Flipをオン/オフします。  
Flipがオンされても、トラックがFlipの先頭時間に到達するまでは  
Flipの再生は開始されません。
- [10] Flip ループ  
このボタンがハイライトで表示されているとき、Flipがループ再生します。
- [11] Flip セーブ  
記録したFlipをFlip スロットへ保存します。
- [12] Flip ループスナップ  
このボタンがハイライトで表示されているとき、Flipの終了ポイントが  
拍位置に合うように自動で調節されます。

## Serato Flipのコントロールボタン

### DDJ-SZ2



#### [1] FLIP RECボタン

押す：

Flipを記録できる状態にします。

- ・ [FLIP REC]ボタンを再度押すと、Flipの記録を終了します。  
Flip ループがオンになっているときは、Flipの記録終了と同時にFlipのループ再生が開始されます。

[SHIFT] + 押す：

Flip ループをオン/オフします。

#### [2] FLIP STARTボタン

押す：

Flipをオンにして、そのFlipの先頭から再生が開始されます。

- ・ Flip再生中は、Flipの先頭に戻ります。

[SHIFT] + 押す：

Flipをオン/オフします。

Flipがオンされても、トラックがそのFlipの先頭時間に到達するまではFlipの再生は開始されません。

#### [3] FLIP SLOTボタン

押す：

Flip スロットが切り換わります。

Flip スロットにあらかじめFlipを保存しておくことで、Flipを後で呼び出すことができます。

- ・ Flip スロットは最大6個までFlipを設定できます。
- ・ Flip スロットのFlipを呼び出すためには、テンポラリー領域(Flipの記録終了後にそのデータを一時的に置いておく領域)が空である必要があります。テンポラリー領域にデータがある場合は、Flip スロットにデータを移す(データを保存する)か、[FLIP REC]ボタンを2回連続で押すことで、テンポラリー領域を空にすることができます。
- ・ 呼び出したいスロットを選択して、[FLIP START]ボタンを押すと保存されていたFlipの再生が始まります。

[SHIFT] + 押す：

記録したFlip(テンポラリー領域にあるFlip)をスロットへ保存します。

#### [4] PARAMETERボタン(左)

パッドモードがホットキューモード/SAVED FLIPモードのとき、[FLIP REC]ボタンと同じ働きをします。

#### [5] PARAMETERボタン(右)

パッドモードがホットキューモード/SAVED FLIPモードのとき、[FLIP START]ボタンと同じ働きをします。

#### [6] HOT CUEモードボタン

(DDJ-SZ2)

ホットキューモード中に[HOT CUE]モードボタンを1秒以上押す：  
SAVED FLIPモードに切り換わります。

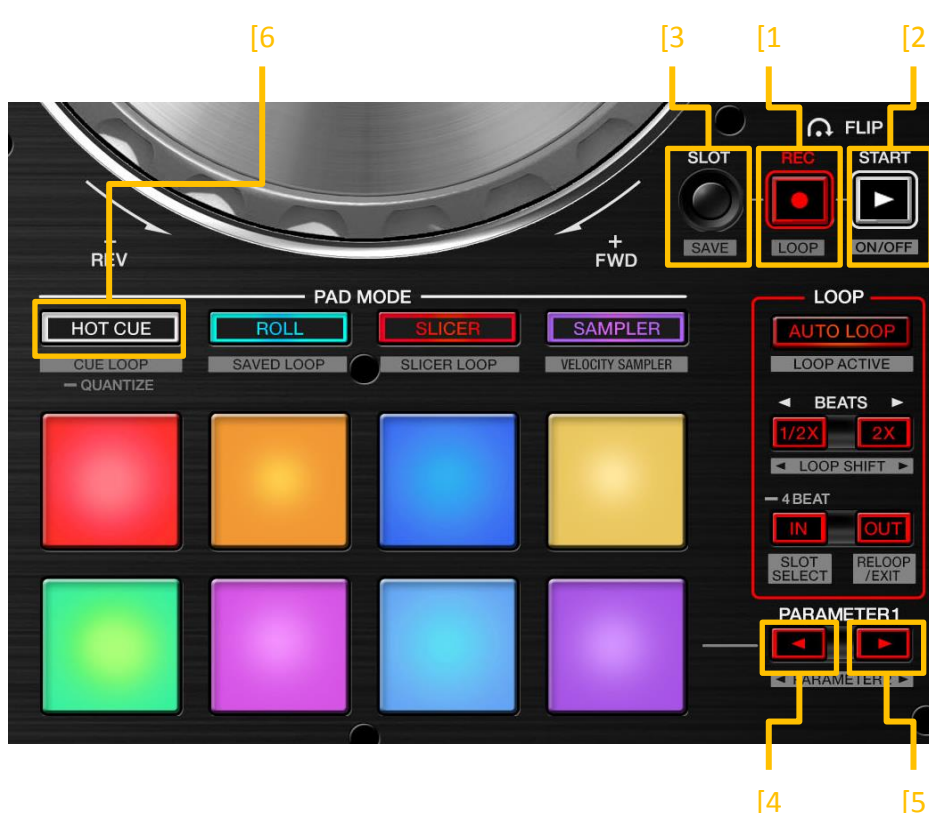
(DDJ-SX2)

ホットキューモード中に[HOT CUE]モードボタンを押す：  
SAVED FLIPモードに切り換わります。

SAVED FLIPモード中に[HOT CUE]モードボタンを押す：  
ホットキューモードに切り換わります。

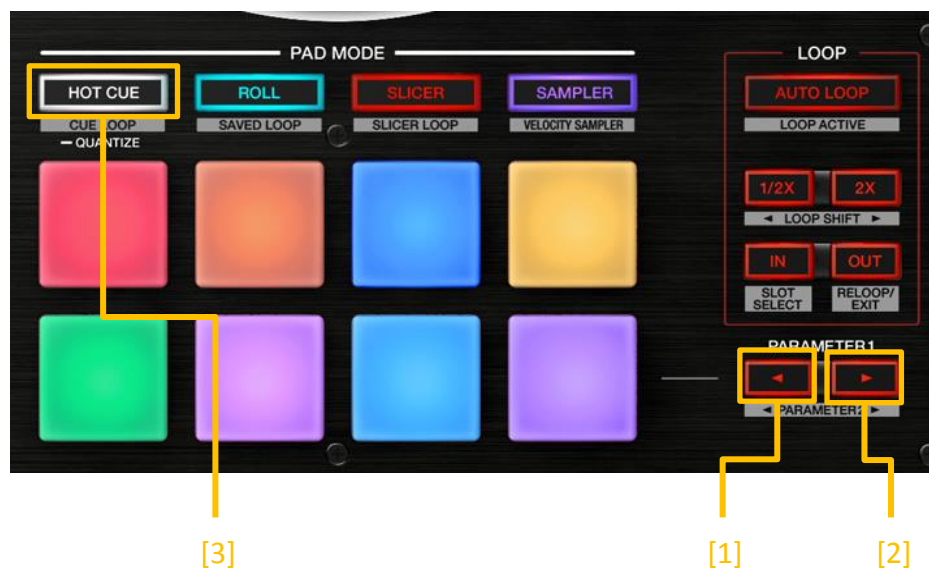
- ・ SAVED FLIPモードでは、パフォーマンスパッドを使って直接スロットのFlipを呼び出すことができます。詳しくは「Saved Flipを使う」の章をご覧ください。

### DDJ-SX2

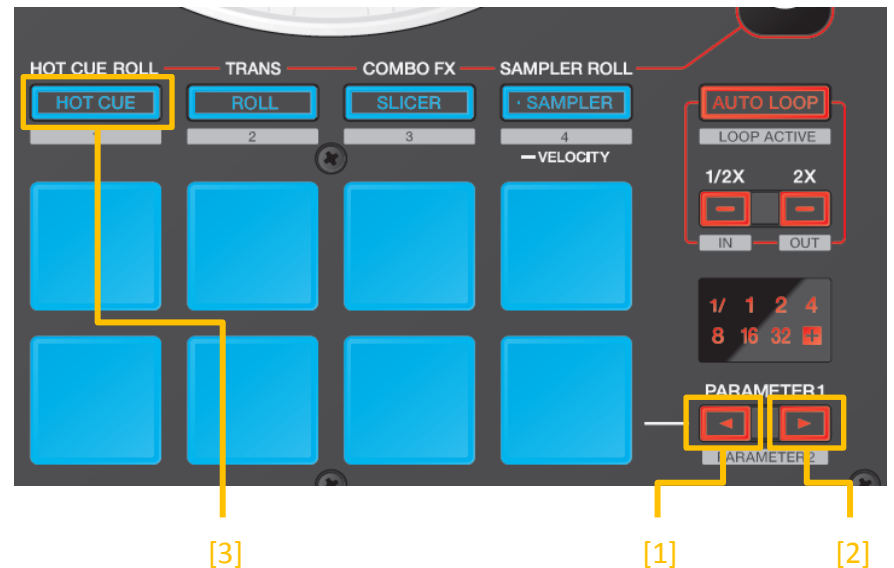




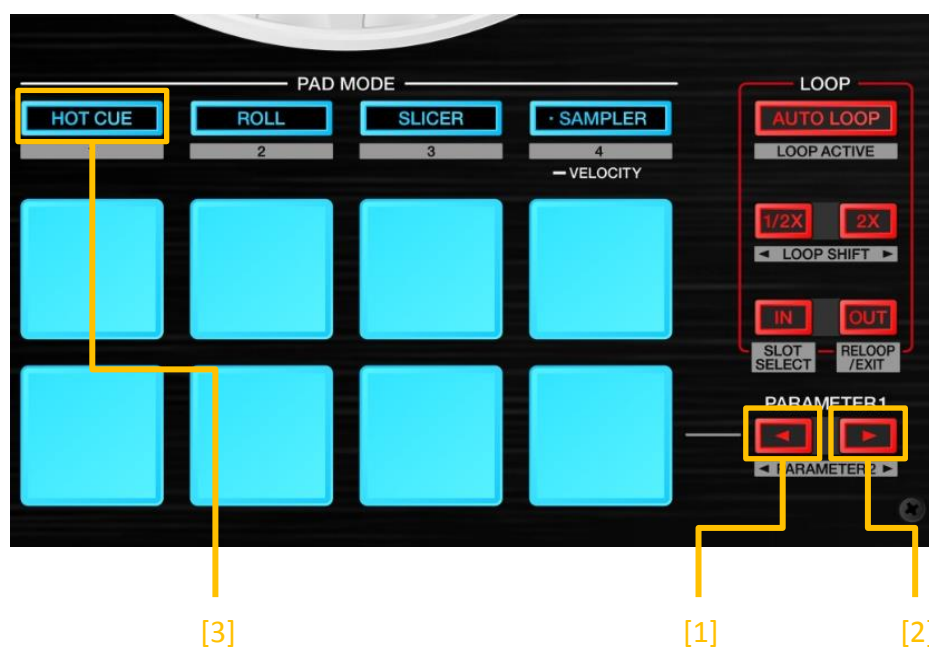
## DDJ-SZ



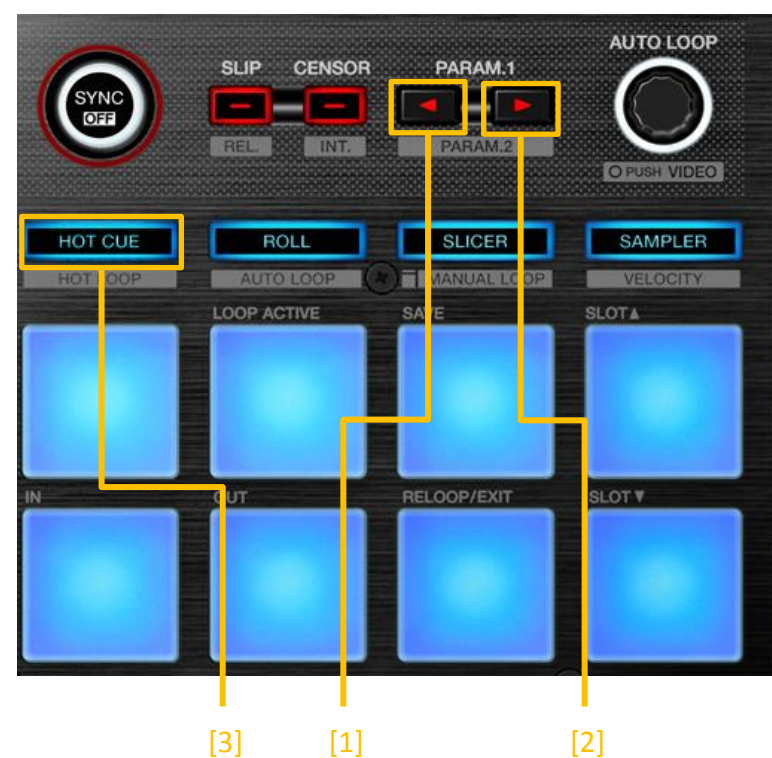
## DDJ-SR



## DDJ-SX



## DDJ-SP1



### [1] PARAMETERボタン(左)

パッドモードがホットキューモード/SAVED FLIPモードのとき、Serato Flipのコントロール用ボタンとして働きます。

押す：

Flipを記録できる状態にします。

- ・ [PARAMETER]ボタン(左)を再度押すと、Flipの記録を終了します。  
Flip ループがオンになっているときは、Flipの記録終了と同時にFlipのループ再生が開始されます。

[SHIFT] + 押す：

Flip ループをオン/オフします。

### [2] PARAMETERボタン(右)

パッドモードがホットキューモード/SAVED FLIPモードのとき、Serato Flipのコントロール用ボタンとして働きます。

押す：

Flipをオンにして、そのFlipの先頭から再生が開始されます。

- ・ Flip再生中は、Flipの先頭に戻ります。

[SHIFT] + 押す：

Flipをオン/オフします。

Flipがオンされても、トラックがそのFlipの先頭時間に到達するまではFlipの再生は開始されません。

### [3] [HOT CUE]モードボタン

ホットキューモード中に[HOT CUE]モードボタンを押す：  
SAVED FLIPモードに切り換わります。

SAVED FLIPモード中に[HOT CUE]モードボタンを押す：  
ホットキューモードに切り換わります。

- ・ SAVED FLIPモードでは、パフォーマンスパッドを使って直接スロットのFlipを呼び出すことができます。詳しくは「Saved Flipを使う」の章をご覧ください。

※ DDJ-SX、DDJ-SR、およびDDJ-SP1の3機種でSAVED FLIPモードを使用するときパッドモードボタンはホットキューモードのときと同じ光り方になります。ホットキューモードと間違えないように慎重に操作してください。

# Serato Flipを使う

## Serato DJとコントローラーを起動する

Serato DJとコントローラーの起動方法、トラックのロード方法、およびホットキューの使い方については、各コントローラーの取扱説明書をご覧ください。

## トラックをロードして、ホットキューポイントを設定する

ここではSerato Flipを使って、オリジナルトラックを別の構成にする手順について説明します。

[オリジナルトラック]



[Serato Flipによって再構成されたトラック]  
(イントロが省略されて、アウトロから先に始まる構成)

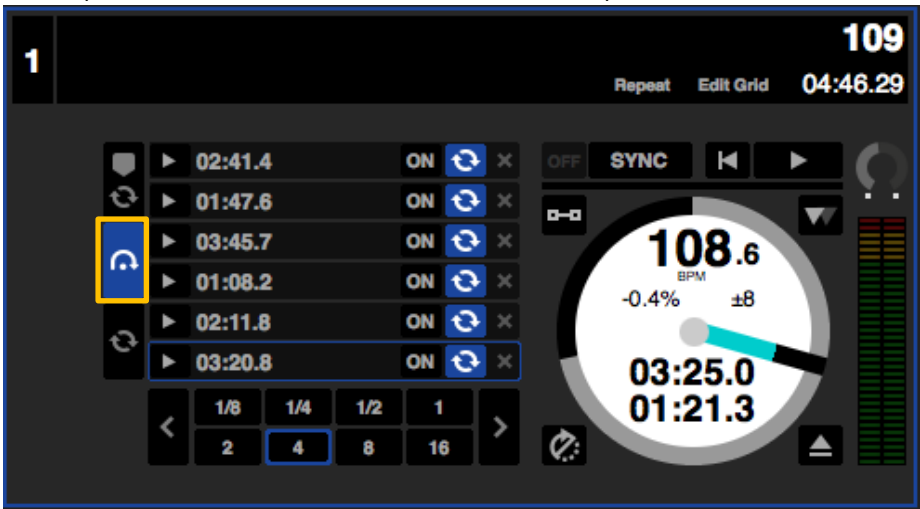


- 1) 目的のトラックのあるクレートを選択し、トラックリストに表示させます。
- 2) コントローラーの[BACK]ボタンを押して、ライブラリにカーソルを移動させてから、ロータリーセクターを回して、トラックを選びます。
- 3) [LOAD]ボタンを押して(DDJ-SZの場合はロータリーセクターを押して)、選んでいるトラックをデッキにロードします。
- 4) パッドモードをホットキューモードにします。  
(DDJ-SZ2、DDJ-SZ、DDJ-SX2の場合は、[HOT CUE]モードボタンが白色で点灯する状態にします)
- 5) オリジナルトラックの下記2箇所にホットキューポイントを設定します。



## Serato FlipでFlipを作成する

- 1) Serato DJの画面上でFlip パネルを表示させます。
  - ・ DDJ-SZ2、DDJ-SZ、DDJ-SX2、DDJ-SXの場合は、[PANEL SELECT]ボタンでパネルを切り換えることができます。
- 2) Serato DJのバーチャルデッキ画面上でFlip スロットを表示させます。
  - ・ Flip スロットを表示させるには、デッキ画面上のFlip タブをクリックします。



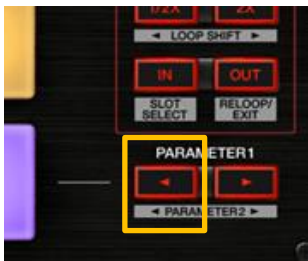
- 3) Flipを記録できる状態にします。  
【DDJ-SZ2/DDJ-SX2】  
[FLIP REC]ボタンを押します。  
  
【DDJ-SZ/DDJ-SX/DDJ-SR/DDJ-SP1】  
[PARAMETER]ボタン(左)を押します。



DDJ-SZ2



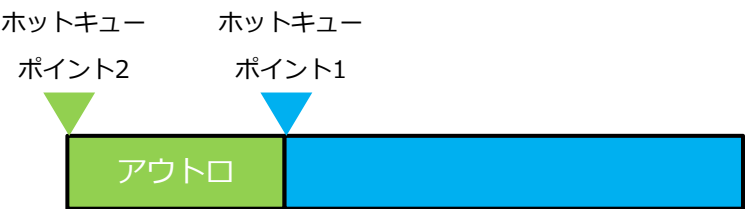
DDJ-SX2



DDJ-SZ

(DDJ-SX、DDJ-SR、DDJ-SP1の場合も  
[PARAMETER]ボタン(左)を使います)

- 4) トラックを再生します。  
トラックが下図のような構成になるように、ホットキューを操作します。
  - ・ ホットキューの操作開始と同時にFlipの記録が開始されます。



- 5) Flipの記録を停止します。  
【DDJ-SZ2/DDJ-SX2】  
[FLIP REC]ボタンを再度押します。  
  
【DDJ-SZ/DDJ-SX/DDJ-SR/DDJ-SP1】  
[PARAMETER]ボタン(左)を再度押します。

※ 記録されたFlipのデータはテンポラリー領域に置かれます。  
Flip スロットへの保存をせずにSerato DJを終了すると、テンポラリー領域のFlipは失われます。  
※ Flipの記録が停止されると同時に、そのFlipがループ再生されます。

## 作成したFlipをスロットへ保存する

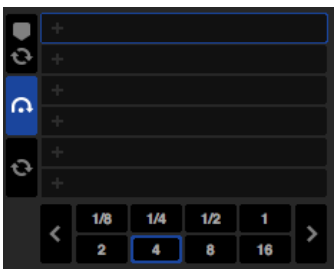
- 1) Flipの保存先スロットを選択します。  
【DDJ-SZ2/DDJ-SX2】  
[FLIP SLOT]ボタンを押します。  
[FLIP SLOT]ボタンが押されるたびに、スロットが切り換わります。



DDJ-SZ2



DDJ-SX2



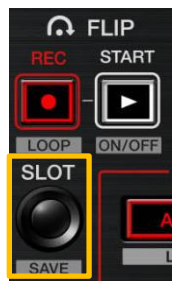
DDJ-SZ、DDJ-SX、DDJ-SR、  
DDJ-SP1の場合は、画面上のス



- 2) Flipをスロットへ保存します。  
【DDJ-SZ2/DDJ-SX2】  
[SHIFT]ボタンを押しながら、[FLIP SLOT]ボタンを押します。

【DDJ-SZ/DDJ-SX/DDJ-SR/DDJ-SP1】  
Flip パネル上の[FLIP SAVE]ボタンをクリックします。

・パフォーマンスパッドを使ってFlipをスロットへ保存することもできます。  
詳しくは、「Saved Flipを使う」の章をご覧ください。



DDJ-SZ2



DDJ-SX2



DDJ-SZ、DDJ-SX、DDJ-SR、DDJ-SP1の場合は、Flip パネル上の

- 3) Flipを呼び出して、その先頭から再生します。  
【DDJ-SZ2/DDJ-SX2】  
[FLIP START]ボタンを押します。

【DDJ-SZ/DDJ-SX/DDJ-SR/DDJ-SP1】  
[PARAMETER]ボタン(右)を押します。

※ テンポラリー領域に未保存のFlipがあるときは、テンポラリー領域のFlipが呼び出されます。テンポラリー領域のFlipが空きスロットへ保存されると、選択されているスロットのFlipが呼び出されます。呼び出されたFlipはそのFlipの先頭へ移動し、再生されます。

・[SHIFT]ボタンを押しながら[FLIP START]ボタンを押す、または[SHIFT]ボタンを押しながら[PARAMETER]ボタン(右)を押すと、Flipの先頭へ移動せずに、Flipをオンすることもできます。  
この場合、トラックの再生位置がFlipの先頭に到達するとFlipが再生されます。

・パフォーマンスパッドを使ってスロットのFlipを呼び出すこともできます。  
詳しくは、「Saved Flipを使う」の章をご覧ください。

## スロットに保存したFlipを呼び出して再生する

- 1) Flip スロットを選択します。  
【DDJ-SZ2/DDJ-SX2】  
[FLIP SLOT]ボタンを押します。  
[FLIP SLOT]ボタンが押されるたびに、スロットが切り換わります。

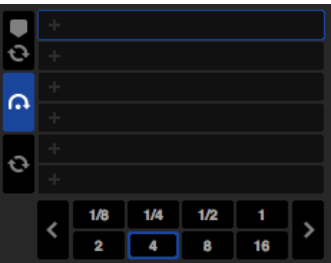
【DDJ-SZ/DDJ-SX/DDJ-SR/DDJ-SP1】  
デッキ画面を操作してスロットを選択します。



DDJ-SZ2



DDJ-SX2



DDJ-SZ、DDJ-SX、DDJ-SR、DDJ-SP1の場合は、画面上のス

- 2) Flipのループ動作のオン/オフを選択します。  
【DDJ-SZ2/DDJ-SX2】  
[SHIFT]ボタンを押しながら[FLIP REC]ボタンを押します。

【DDJ-SZ/DDJ-SX/DDJ-SR/DDJ-SP1】  
[SHIFT]ボタンを押しながら[PARAMETER]ボタン(左)を押します。

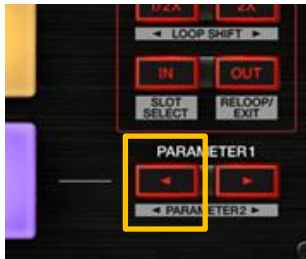
※ スロット画面上のFlip スロットループ/Flip パネル上のFlip ループがハイライトで表示されているときは、そのFlipはループされます。  
※ テンポラリー領域に未保存のFlipがあるときは、テンポラリー領域のFlipのループがオン/オフされます。テンポラリー領域のFlipが空きスロットへ保存されると、選択されているスロットのFlipのループがオン/オフされます。



DDJ-SZ2



DDJ-SX2



DDJ-SZ

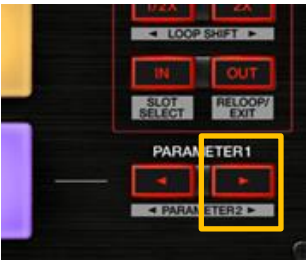
(DDJ-SX、DDJ-SR、DDJ-SP1の場合)



DDJ-SZ2



DDJ-SX2



DDJ-SZ

(DDJ-SX、DDJ-SR、DDJ-SP1の場合)

## Flip再生中にFlipの先頭へ移動する

【DDJ-SZ2/DDJ-SX2】  
[FLIP START]ボタンを押します。Flip再生中はボタンが押されるたびに、そのFlipの先頭へ移動します。

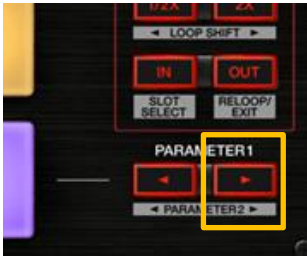
【DDJ-SZ/DDJ-SX/DDJ-SR/DDJ-SP1】  
[PARAMETER]ボタン(右)を押します。Flip再生中はボタンが押されるたびに、そのFlipの先頭へ移動します。



DDJ-SZ2



DDJ-SX2



DDJ-SZ

(DDJ-SX、DDJ-SR、DDJ-SP1の場合)

## Flipを終了する

【DDJ-SZ2/DDJ-SX2】

[SHIFT]ボタンを押しながら、[FLIP START]ボタンを押します。  
Flipの再生を終了して通常再生へ戻ります。

【DDJ-SZ/DDJ-SX/DDJ-SR/DDJ-SP1】

[SHIFT]ボタンを押しながら[PARAMETER]ボタン(右)を押します。  
Flipの再生を終了して通常再生へ戻ります。

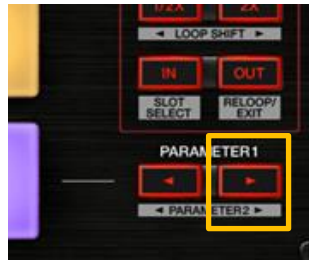
- ・パフォーマンスパッドを使ってFlipを終了させることもできます。  
詳しくは、「Saved Flipを使う」の章をご覧ください。



DDJ-SZ2



DDJ-SX2

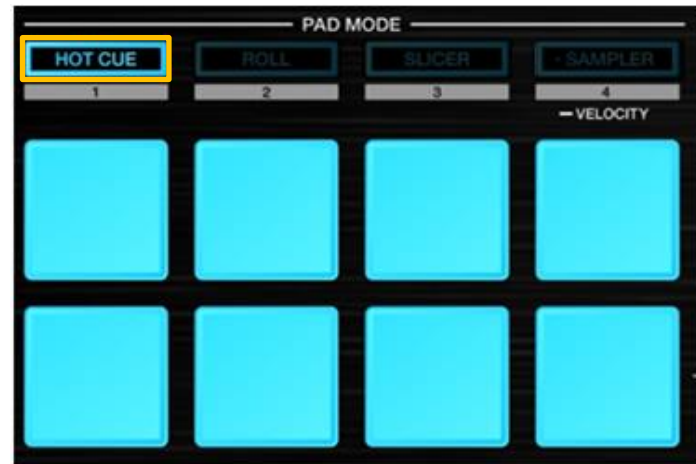


DDJ-SZ

(DDJ-SX、DDJ-SR、DDJ-SP1の場合)

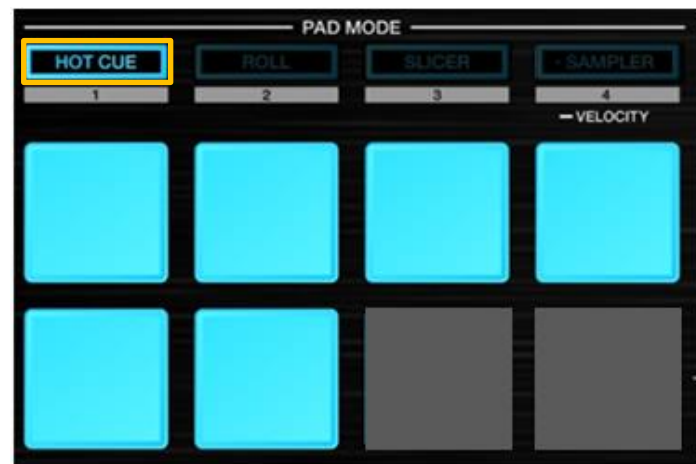


DDJ-SZ2、DDJ-SZ、DDJ-SX2のSAVED FLIPモード



DDJ-SXのホットキューモード

(DDJ-SR、DDJ-SP1の場合も上の図と同じ位置にある[HOT CUE]モードボタンを使います)



DDJ-SXのSAVED FLIPモード

(DDJ-SR、DDJ-SP1の場合も上の図と同じ位置にある[HOT CUE]モードボタンを使います)

- 3) パフォーマンスパッド 1から6のいずれかを押します。  
Flipがスロットへ保存されます。

- ・パフォーマンスパッド 1を押すと、スロット 1へFlipが保存されます。

※ スロットに空きがないとき、パフォーマンスパッドによってFlipを保存することができません。スロットのFlipを削除するには、スロット画面上のFlip スロットデリートボタンをクリックします。

## Saved Flipを使う

- ・ DDJ-SXおよびDDJ-SX2のDUAL DECKモード中は、Saved Flipを使用することができません。

Ver.1.05以降のファームウェアを適用したDDJ-SX2と最新のSerato DJを組み合わせることで、DUAL DECKモード中でも、Saved Flipが使用できるようになりました。

※ DDJ-SX、DDJ-SR、およびDDJ-SP1の3機種でSAVED FLIPモードを使用するときパッドモードボタンはホットキューモードのときと同じ光り方になります。ホットキューモードと間違えないように慎重に操作してください。

## 作成したFlipをパフォーマンスパッドを使ってスロットへ保存する

- 1) 「Serato Flipを使う」の章の「Serato FlipでFlipを作成する」の手順に沿って、Flipを作成します。
- 2) コントローラーのパッドモードがホットキューモードのとき、[HOT CUE]モードボタンを押します。(DDJ-SZ2は1秒以上押します)  
パッドモードがSAVED FLIPモードへ切り換わります。

- ・ [HOT CUE]モードボタンを再度押すと、ホットキューモードへ切り換わります。

※ SAVED FLIPモードのとき、DDJ-SZ2、DDJ-SZ、DDJ-SX2では、[HOT CUE]モードボタンの色が水色へ変わります。



DDJ-SZ2、DDJ-SZ、DDJ-SX2のホットキューモード



---

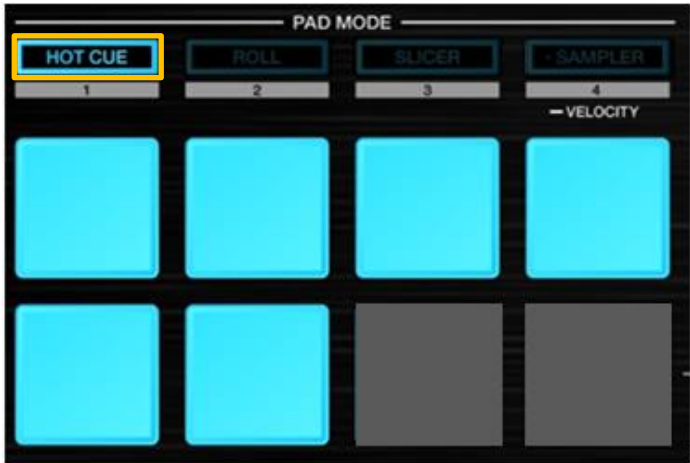
## パフォーマンスパッドを使って、スロットのFlipを呼び出して再生する

- 1) コントローラーのパッドモードがホットキューモードのとき、[HOT CUE]モードボタンを押します。(DDJ-SZ2は1秒以上押します)  
パッドモードがSAVED FLIPモードへ切り換わります。  
・ [HOT CUE]モードボタンを再度押すと、ホットキューモードへ切り換わります。

※ SAVED FLIPモードのとき、DDJ-SZ2、DDJ-SZ、DDJ-SX2では、[HOT CUE]モードボタンの色が水色へ変わります。



DDJ-SZ2、DDJ-SZ、DDJ-SX2のSAVED FLIPモード



DDJ-SXのSAVED FLIPモード

(DDJ-SR、DDJ-SP1の場合も上の図と同じ位置にある[HOT CUE]モードボタンを使います)

- 2) パフォーマンスパッドを押します。  
対応するスロットのFlipが呼び出されます。呼び出されたFlipは、そのFlipの先頭へ移動し、再生されます。
- ・ パフォーマンスパッド 1を押すと、スロット 1のFlipが呼び出されてそのFlipの先頭へ移動し、再生されます。
  - ・ [SHIFT]ボタンを押しながらパフォーマンスパッドを押すと、対応するスロットのFlipが呼び出されますが、そのFlipの先頭へは移動しません。この場合、トラックの再生位置がそのFlipの先頭に到達するとFlipが再生されます。

---

## Flip再生中にパフォーマンスパッドを使って、Flipの先頭へ移動する

Flip再生中にパフォーマンスパッドが押されるたびに、そのFlipの先頭へ移動します。

---

## パフォーマンスパッドを使って、Flipを終了する

Flip再生中に[SHIFT]ボタンを押しながらパフォーマンスパッドを押します。Flipの再生を終了して通常再生へ戻ります。

---

## 商標および登録商標について

- ・ Pioneer DJはパイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・ Serato DJおよびPitch 'N Time DJは、Serato Audio Research社の登録商標です。

©2016 Pioneer DJ株式会社 禁無断転載

**Pioneer DJ株式会社**

〒220-0012 神奈川県横浜市区みなとみらい4丁目4番5号 横浜アイマークプレイス